



■ 令和元年 12 月 18 日発行 No.010
 ■ 編集・発行 昭和役場 総務課 総務企画係
 〒 968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島 652
 TEL 0241-57-2111 FAX 0241-57-3044 (代表)

周知 診療所からのお知らせ

直近の診療日をご案内いたします。
 村内でもインフルエンザ罹患者が発生しております。村外へ外出し感染されるケースが多いようです。遠出の際には手洗いの徹底、マスクの着用により感染を防ぎましょう。

- **内科は毎週水曜日が一般外来休診日です。**
 (検査・昭和ホーム回診・往診日、急患応相談)
- **歯科は完全予約診療です。**
- **土日祝日は休診です。**

月日	内科	歯科	バス
12月19日(木)	○	○	松山～野尻
20日(金)	○	○	大芦
23日(月)	○	○	下中津川
24日(火)	○	○	上昭和
25日(水)	検査日	○	
26日(木)	○	○	松山～野尻
27日(金)	○	午後休	大芦
※年末年始 12/28～1/5 休診			
1月6日(月)	○	○	下中津川
7日(火)	○	○	上昭和
8日(水)	検査日	○	
9日(木)	○	○	松山～野尻
10日(金)	○	○	大芦

- **内科午前の診療は送迎バス利用者が優先となりますので予めご了承ください。**
 ※一般受付1番から3番程度(当日の状況による)までは先着順の診療となります。
 - **内科 診療時間**
 午前 9:00～11:30(受付11:15まで)
 午後 14:00～16:00(受付16:00まで)
 - **歯科 診療時間**
 午前 9:00～11:30
 午後 13:30～16:00
- ☎ 診療所 ☎ 57-2255

周知 年末年始の火災・事件・事故に注意!

降雪シーズンとなり、火気を取り扱う機会の増加による火災、路面の凍結による交通事故や、除雪作業中の事故が懸念されます。

それらの事故はちょっとした不注意から発生するものです。ルールを守って穏やかな年末年始を過ごしましょう。

●火災を出さないために

1. ストーブへの給油は火を消してから
2. ストーブの上に洗濯物を干さない
3. ストーブの近くに燃えやすい物を置かない
4. 料理中(特に揚げ物)は目を離さない

●交通事故を起こさないために

1. 急のつく動作(急ブレーキ、急ハンドル、急発進)は避けて、安全運転を
2. 早めのライト点灯を
3. 運転に集中する(スマホ操作、脇見運転)
4. 飲酒運転はダメ、絶対

●事件に巻き込まれないために

1. 家や倉庫・車庫の戸締りの徹底を
2. 詐欺?と思ったら家族や警察に相談を
 ※昨今、警察を名乗る詐欺も発生中
3. 飲酒の機会が増えますが、節度ある行動を

●除雪作業中に事故を起こさないために

1. 屋根のからの落雪に注意する
2. 屋根の雪下ろしはヘルメット、安全带をつけて
3. 除雪機に異常が発生したらエンジンを必ず停止して確認を

☎ 総務課 総務企画係 ☎ 57-2111

▶次ページ以降にも、お知らせ(募集)がございますので、ご確認ください。

募集

令和最初の

昭和村 十大ニュース 大募集

SHOWA TOP NEWS 10 - 2019 -



昭和村では、令和元年(平成31年)に村内で起きたニュースを記録に残すため、村民の皆さま方に「昭和村十大ニュース」を選んでいただきます。

令和元年の昭和村の歴史に何を刻むかは、皆さまの投票次第です！

☎ 総務課 総務企画係 ☎ 57-2111

- 応募方法 「十大ニュース候補」の中から10項目を選び(項目番号を用紙に記入)、別紙の応募用紙に必要事項を明記してご応募下さい。
- 応募〆切 **令和2年1月10日(金)**
- 応募先 (郵送・持参による応募) 968-0103 昭和村大字下中津川字中島 652
昭和村役場総務課総務企画係内「昭和村十大ニュース」係
(FAXによる応募) 0241-57-3044
(メールによる応募) soumukikaku@vill.showa.fukushima.jp
- 選定方法 投票の多い順(最も選択された項目順)に十大ニュースとします。
- 賞品 昭和村スタンプ会商品券(総額5万円分)
※10項目全体的の中した方に商品券を一人5千円分贈呈します。
※9項目以下の的中した方には、各的中項目の人数を考慮(抽選あり)し、予算の範囲内で商品券を贈呈します。

= 令和元年(平成31年) 昭和村十大ニュース候補 =

1. 本名良一さん(下中津川)が旭日単光章を受章

本名良一さんは、昭和46年より3期12年の永きに渡り村議会に在職され、その間に議会議長、議会副議長を務め、議会運営を円滑に進めた功績が認められ、旭日単光章を受章された。

2. 首都圏発着雪国体験モニターツアーを開催

喰丸小を活用した事業の一環で、東京発着のモニターツアーが開催され、家族連れなど24名が参加。かんじきづくりや、かまくらでの夕食など、雪国の暮らしを堪能した。

3. からむし製品 東京五輪採用要望

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、(株)奥会津昭和村振興公社は、今泉女子専門学校と共同し、福島会場で活動するスタッフに役立ててもらおうとネックホルダーをデザインし、県に採用を要望した。

4. 村の人口社会増 転入が転出を上回る

県内各地で人口流出が進む中、本村では転入が転出を上回る、13人の社会増となった。会津17市町村では、本村だけが転入超過となった。

5. 村の一般会計予算19億4,717万円

第1回定例議会で議決。それぞれの取組みを更に前進させ、村の振興、活性化を確実に成し遂げていくため、振興計画の実施計画などに基づき、重点的な予算配分を行った。

6. 教育長に安藤哲朗氏

4月11日、教育長として、安藤哲朗氏が着任。安藤教育長は、以前昭和小学校に校長として、赴任し、3年4か月間勤務していた。

7. 「昭和の日は、昭和村の日」喰丸小開所一周年記念イベント開催

村名の由来にもなっている年号と、4月の祝日「昭和の日」にちなんで、喰丸小の開所一周年記念事業として、村民の方によるバザーや、廃品打楽器演奏グループ「ティコボ」によるワークショップやコンサート、昭和44年製造のボンネットバスの運行や、歌謡レコードや、映画ポスターの展示が行われた。

8. からむし織体験 26期生（織姫）が入村

4名の方が体験生として入村し、からむし畑作業から織りまでを通して体験し、村内の各種行事にも積極的に参加した。

9. 地域おこし協力隊に新たに2名着任

新たに2名の地域おこし協力隊が昭和村に着任。昭和村の地域おこし協力隊は4名となり、それぞれの着任先で活躍している。

10. 本村をテーマに歌った曲が3曲

3月に、からむし織をテーマに歌った「からむし織は…愛の路」、6月には、からむしをテーマにした「会津・からむし織の四季」、カスミソウをテーマに歌った「かすみ草」のCDが村に寄贈された。

11. 第18回からむし市・喰丸小手仕事マルシェ

6月初旬に道の駅で、からむし市、喰丸小で手仕事マルシェが開催され、からむし織など本村に根付く伝統的な手仕事を訪れた方々が楽しんだ。

12. 五十嵐栄司さん（大芦）が瑞宝単光章を受章

五十嵐栄司さんは、昭和46年に消防団に入団し、分団長等として、多くの災害現場経験を通し、部下団員の統率・指揮し、消防団活動に尽力された功績が認められ、瑞宝単光章を受章された。

13. 姉妹都市宿泊施設利用補助に関する協定を締結

6月19日、姉妹都市埼玉県草加市と、本村で「宿泊施設利用補助に関する協定」が締結され、草加市民が本村に宿泊する場合、市がその宿泊費用の一部を補助する事業が開始された。

14. 昭和村議会新体制に

6月23日執行の昭和村議会議員一般選挙は定数削減後初の選挙で、無投票となった。議長には、東原源伯氏、副議長には馬場政之氏が選出された。

15. ちょいFITしようわ開催

会津若松市にあるスポーツクラブ「JOY FIT」と保健福祉課の共同事業で、音楽に合わせて楽しく体を動かすフィットネスクラブを開催。全12回開催。

16. 第34回 からむし織の里フェア開催

7月20日、21日「道の駅からむし織の里しようわ」にて開催。初日は、あいにくの雨天だったものの、2日目は晴天に恵まれ、恒例のからむし着物ショーなどが行われ、多くの方で賑わった。

17. 草加市の小学校4校から379名が来村

7月下旬から8月中旬までの間に、姉妹都市の埼玉県草加市から4校の小学生が来村し、体験学習を実施。からむし織体験や、かすみ草染色体験昭和村の自然に親しんだ。

18. 診療所・福島歯科医師が新潟大学名誉教授に

国保診療所歯科長の福島正義先生が前任の新潟大学での功績が讃えられ、名誉大学教授に就任した。今年度からは村総合健診での歯科検診が初めて実施され、これも福島先生の尽力によるもの。

19. からむし織の着物で成人式

8月15日に真夏の成人式が行われた。新成人3名が出席し、女性の出席者はからむし織の着物で式に臨んだ。

20. 奥会津ロックフェスティバル・ファイナルが昭和の森キャンプ場で開催

奥会津を会場に毎年開催している「奥会津ロックフェスティバル」が、昭和の森キャンプ場で行われ、Monkey Majikら6組が出演。今回がファイナルで8年間の歴史に幕を下ろした。

21. 奥会津4町村とJAで昭和かすみ草振興協議会設立

9月30日、昭和村、金山町、三島町、柳津町とJA会津よつばが協議会を設立した。連携してさらなる産地の活性化や、GI（地理的表示）の取得や生産・消費の拡大を目指す。

22. ほぼ 30 歳の修学旅行、昭和村で開催

県主催の、U ターンを促進するための体験ツアー「ほぼ 30 歳のふくしま修学旅行」が野尻地区を中心に行われ、夜の交流会では、9 月に発足された盆踊り愛好会のメンバーの協力のもと、数十年ぶりに野尻地区で盆踊りの祭り太鼓が響き渡った。

23. 千枝子峠、喰丸峠がボランティアにより遊歩道として再開通

喰丸地区と大芦地区を結ぶ通称「千枝子峠」と喰丸地区と小野川地区を結ぶ旧道「喰丸峠」が有志による呼びかけに賛同した村内外のボランティアの作業によって再開通した。

24. 「日本で最も美しい村」連合へ加盟

全国で 64 団体、県内でも 4 団体が加盟している「日本で最も美しい村」連合への加盟が 10 月承認された。「からむし織」や「カスミソウ」、「喰丸小」などの地域資源が評価されたもの。

25. 馬場孝允前村長（野尻）が旭日双光章を受章

馬場孝允前村長は、平成 18 年に村長に就任以来 3 期 12 年、村政の進展に尽力された功績が認められ、旭日双光章を受章された。

26. 台風 19 号被害の甚大な須賀川市へ職員を派遣

10 月の台風 19 号による被害が深刻だった中通りの自治体の一つである「須賀川市」へ県からの要請に基づき、20 日間・計 12 名の本村職員を派遣した。

27. 第 7 回イチョウまつり開催

10 月 27 日に喰丸小でイチョウまつりを開催。喰丸地区の方が出した出店や、黄色く色付いたイチョウの木に惹かれ、多くの人が訪れた。

28. 「からむしのこえ」が完成

平成 28 年より 3 年がかりでからむしに関わる方々を撮影し、記録映画として作成されたものが完成し、10 月に千葉県で発表された。12 月には村内上映。監督は信州大学准教授の分藤大翼氏。

29. 奥会津昭和の森キャンプ場、大賑わい

近年のアウトドアブームの高まりと、インターネット予約の開始により、新たな顧客を獲得することに成功し、施設利用収入・入込客数とも前年の約 3.5 倍となった。

30. 村民文化祭で「フェリス女学院大学音楽学部」と「昭和音研」によるジョイントコンサート開催

11 月 3 日開催された村民文化祭の芸能発表第 2 部として、「フェリス女学院大学音楽学部」と「昭和音研」によるジョイントコンサートが開催され、多くの来場者でにぎわった。

31. 「農家に恋して」恋活ツアー開催

11 月上旬、独身かすみ草農家などを対象として、首都圏から女性を招き、出会いのきっかけをつくる事業が行われた。参加者は、女性 8 名、男性 7 名で最後には思い思いの相手と連絡先を交換した。

32. 喰丸小大銀杏ウインターイルミネーションを実施

喰丸小のシンボルツリー、大銀杏のイルミネーションを実施。闇夜に黄金にきらめく大銀杏が幻想的に浮かび上がり、冬期間の誘客が期待される。

33. JA 会津よつばかすみ草部会売上 4 億 6 千 6 百万円超える

JA 会津よつばのかすみ草部会のかすみ草の売り上げが 4 億 6 千 6 百万円を超え、JA 合併後では、最高額、歴代でも上位の販売額となった。

34. 「シニアビューティー奇跡の 1 枚」変身メイク体験開催

保健福祉課主催、生活支援コーディネーター運営で 12 月に「シニアビューティー奇跡の 1 枚」を開催。参加者はプロのヘアメイクによって大変身を遂げ、民放 4 局でも取り上げられた。

35. 博士トンネル工事進む

施工中の博士トンネル。掘削距離は、昭和村側で 843m、会津美里町側で 1,051m(11 月末時点)。工事の様子の見学会なども開催され、村民の注目も高い。2020 年度の掘削工事完了を目指す。

【注意事項】

- ・ 1 番～ 35 番の中から 10 項目を選び、項目番号を応募用紙にご記入ください。
- ・ 10 項目未満、超過の記入や所定の方法以外の応募は無効となります。

募集 令和2年産そば種子購入補助事業

今年度もそば種子購入補助事業を実施いたしますので、以下の条件をすべて満たす方で補助を希望される方は、内容を確認の上、別紙の申込用紙を「産業建設課 産業係」にご提出ください。

【種子購入補助事業の条件】

- 対象種子 会津のかおり
(種子の確保ができない場合は「在来種」)
- 対象者 令和2年産そばを作付予定の
農業者及び集落営農等の団体
- 対象ほ場の地目 水田、畑
- 補助金額 全額 ※消費税含む
- 配布量 申込書記載の面積より算出
(10a=6kg にて算出)

【事業の流れ】

- 申込方法 補助事業の利用を希望する場合は、
申込書を役場産業係までご提出下さい。
- 申込〆切 **令和2年1月10日(金)**
- 配布予定時期 令和2年6月下旬～7月中旬

(その他注意事項)

- ・令和元年産から種子を自家採取した方は、その分を配布量より差し引きし手配させていただきますので、申込書に採取量をご記入ください。
- ・種子の注文は役場で一括して行います。
- ・配布量の変更はできません。
※例年、作付する年になってから数量の変更の依頼等がございますが、種子協議会での種子確保量に限度があるため、申し込み締切以降は変更できませんので、ご了承ください。
- ・会津のかおり種子協議会より直接購入した場合は、補助対象外となりますのでご注意ください。

☎ 産業建設課 産業係 ☎ 57-2117

周知 お知らせ版について

先月下旬から、今月上旬に行われた村政懇談会でのご意見を踏まえ、お知らせ版を次の通り一部運用を改めますのでお知らせします。

- カラー表示でお知らせ内容の区分を明確化します。

(例)

村民の皆様へ周知を図るもの

周知

村民の皆様へ募集するもの

募集

村民の皆様へお願いをするもの

お願い

その他、お気づきの点、ご意見等ございましたら、お気軽にお寄せ下さい。

☎ 総務課 総務企画係 ☎ 57-2111

お申し込み・応募一覧

昭和村十大ニュース応募用紙 ▶ 総務課 総務企画係

十大ニュース候補の中から必ず 10 項目を選び項目番号をご記入ください。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(応募者情報)

住 所	
氏 名	
職 業	
電 話 番 号	

令和 2 年産 そば種子購入補助事業申し込み ▶ 産業建設課 産業係

お 名 前		(個人 ・ 団体)
住 所	昭和村大字	
電 話 番 号		
作 付 け 予 定 面 積	水田	m ²
	畑地	m ²
	合計	m ²
自 家 採 取 の 有 無	来年の播種用の自家採取分がある場合は記入してください。 (有り → _____kg ・ 無し)	